

## VI 自由記述（1学期の子どもたちの様子や学校の教育活動について）～保護者の意見～

### <感想等>

- ひらがなを丁寧に書くことができるようになった。運動会の様子を見ていて、それぞれの先生方の言葉づかいが気になり驚いた。（1年）
  - 幼稚園の頃は、朝だらだらとご飯を食べたり用意をしていたりしていたけど、小学校に入って集団登校になると遅れてはいけないと自分で気づいたようで、朝も頑張って起きるようになったし、用意も早くなりました。小学校入ってまだ2ヶ月ほどですが、すごく成長したなと思います。これからも楽しんで小学校生活を送ってくれるといいです。（1年）
  - 1年生なので、学校に慣れることで精一杯だった時期もありましたが、「楽しいよ」という言葉を聞くと安心します。ホームページがよく発信されているなど感じます。子どもたちの様子も分かるので、これからもこまめに発信してほしいと思います。（1年）
  - 朝、なかなか早く起きられずにご飯をちゃんと食べないときがある。家に帰ってきてから勉強になかなか取りかかれない。（1年）
  - 5月の参観日の時、授業を受けている態度や発表する姿などを見て、高学年らしい姿になったなあと思いました。鼓笛では5年生も一緒ですが、幼稚園の時から見ている子たちがほとんどだったので、「みんな大きくなったなあ」と成長を喜びました。1学期も半分過ぎましたが、3月の卒業まで一人一人が思い出深い学校生活になることを願っています。（6年）
- 1年生にとって初めての出来事が多くあり、学校生活に慣れるのは大変だったと思います。新たな経験はこれからも続きますが、子どもたちへのあたたかな励ましをよろしくお願いします。
- また、6年生にとっては全てが「小学校最後の・・・」となっていきます。悔いのない学校生活を送れるよう支援していきます。
- 教職員の言葉遣いについて  
ぜひ具体的な例を教えてください。今後の指導の参考にします。
- ホームページの感想ありがとうございます。これからも頑張ります。

### <児童の安全に関して>

- 下校時の歩き方（危険などについて）もう一度学ばせてほしいです。高学年でも車道にはみ出して歩いたり、旗を振り回したりしている子がいます。（1年）
  - 小学校からのメールで、下校時刻の変更など伝えてくれるのはとても助かる。今後、修学旅行や宿泊学習中の子どもたちの様子も伝えてくれると、心配しないで安心できます。（5年）
- 学級ごと、個別に指導していくようにします。細かな情報があると助かります。
- メールのは活用は今後も続きます。

### <基本的な生活習慣について>

- 旗当番の時、挨拶をこちらからする前に、先によく挨拶してくれる子がいるとうれしいですね。逆にこちらから挨拶してもしない子もいます。元気よく挨拶できる子が増えるといいなと思います。（4年）
  - 高学年から中学生になれば、顔を見つめるだけで挨拶をしてくれませんが。特に中学生は「何見ているの？」という感じです。あと、勉強に集中力を高めるようにしてほしいです。（5年）
- 挨拶は本校が最も努力していることですが、残念ながら未だに大きな課題でもあります。（なかなか身につかないのが現状です。）今後も二中学区をあげて取り組んで参りますので、地域・家庭のご協力をお願いいたします。

### <生徒指導に関して>

- 最近の子どもたち（岩根小に限らず）の傾向として、相手に対する言葉遣いや思いやりの気持ちの欠如が心配な時があります。「死ね」という言葉や遊びの中に混ぜてもらえない等、継続的ではないにせよ一時的には時々あるということです。（3年）
- 友達の保護者を見かけると、指を指しながらこそこそと話をしているのを見ます。挨拶もせず、人を指さしながら話をするのは、指を指されている保護者にとってはとても気分が悪いことですし、その行動を見ているのもあまり気分の良いものではありません。  
地域の方、保護者に対しても元気に挨拶し、人を指ささないように指導してほしいです。（4年）
- 児童の良くない話を聞きます。学校内外問わず安心して生活できるようにより一層のご尽力をお願いします。（4年）
- 友達の親や兄弟を見かけたとき、挨拶することなく指さし笑いながらこそこそと話している子どもをよく見ます。特に上学年に多いように思います。とても気分が悪く、自分の子どもが目の前で指さされてからかわれていたり、親がいることに気づくと、また親を指さし話し出します。私も何度か経験しました。人に対して指さしながらこそこそ話すことがとても気分を悪くさせること、自分が同じことをされたらどう思い感じるのかを指導していただけたらなあと思います。（6年）

→ 言葉の乱れは、地域や大人、子ども問わず、どこでもかなり乱れています。小学生は、真の意

味も知らないで、テレビやネット、各種雑誌などで使われていることをまねしているにすぎませんが、聞いていて不快であり不安に感じるのは当然です。(指さしも同様かと思います。) つきなみですが、「周りの大人が気づいた時に声をかける」ことを繰り返していくことは大事なことです。学校でも指導をしていきます。

<その他>

- 図書室の開放時間が短いのかと思いました。もう少し長いとよいのでしょうか。(1年)
- もっと本に触れられる機会を増やしてほしいです。(個人で行くには図書館が遠いので…)  
(3年)
- 宿題の量を学年で統一してほしい。(進級した際、他のクラスとの差が出ないか心配) もっといろいろなことを気軽に相談できるようにしてほしい。(2年)
- 学年、学級の問題について相談したところ、個人情報(私や私の子ども以外)と感じている点の聞き出しがあり、勢いに負けて口を開くことになったが、逆に学校での問題への対応について尋ねると、「個人情報なのでお答えできません。」の一点張りで、不快であり不信感を抱きました。  
(2年)
- 運動会は5月でなく4月下旬(今までどおり)でよかった。南達陸上の練習が他校より遅れたので、成績が伸びなかった。連休後で転倒する子が多かった。(5年)
- 特設水泳が6月から指導しているのはとてもよいこと。(5年)

→ 職員会議や打合せ等の中で討議していくようにします。